

整理番号：5－2

提言題名：桑原地区開発計画の必要性について

**【提言要旨】**

桑原地区のショッピングモールの建設はやめていただきたい。

あそこに建設すると渋滞を利用しての商売が可能になってしまうので、後に救急や警察の出動の妨げになる事が予想されるからです。物流も滞るので、他県の人にも迷惑かけると思います。

守谷や東京方面の駅にもショッピングモールはあるので、それらと競合しないほうが良いと思います。

(令和8年2月受付)

**【回答要旨】**

●様にお問い合わせいただいている件につきましては、桑原地区の開発計画に関する内容であると思われるので、当該開発について、回答させていただきます。

桑原地区の開発計画は、地元農家の高齢化や担い手不足を背景に、地元地権者の方々により、取手市議会に桑原地区の市街化を要望する請願が提出され、この請願が採択されたことを受けて、取手市や茨城県の上位計画に桑原地区開発を位置づけし、事業化に向けた検討を開始した経緯がございます。

取手市の現状として、自動車社会の進展やつくばエクスプレスの開業による交通体系の変化により、取手市外に消費活動が流出している現状があります。

このような現状に対して、桑原地区整備の目的として、市外に流出している消費の回復をはじめとした将来にわたって取手市の活力を創出する事業となることが期待されています。

ご心配いただいている国道6号の渋滞対策については、交通管理者である茨城県警や国道をはじめとした道路管理者と協議を行い、国道6号利用者や近隣にお住まいのみなさまに配慮した交差点改良や交通処理を行っていく計画としています。

これにより、病院や警察の緊急車両の円滑な出動を妨げないよう、配慮した計画を想定しております。

今後ともご理解のほどよろしく願いいたします。

(都市計画課 令和8年3月回答) (令和8年4月より都市整備課所管)